

尾張の特長 ⇒ 東西の境目（頼朝の地理感覚）  
なにしろ生産力が高い 信長当時、57万石  
濃尾平野と関東平野の相似

織田信長の年譜

- 天文15年（1546）13 古渡城にて元服。織田三郎信長と名乗る。  
天文16年（1547）14 三河の吉良大浜にて初陣を飾る。  
天文17年（1548）15 斉藤道三の娘（濃姫・帰蝶とも）を娶る。  
天文20年（1551）18 父信秀が病死したため家督を継ぐ。（21年説もあり）  
弘治元年（1555）22 叔父織田信光と謀り、織田信友を討つ。清洲城を奪取、居城とし、  
那古屋城を織田信光に譲る。  
弘治2年（1556）23 林通勝、信長の弟・信行、柴田勝家が謀反。名塚にて破り、その後  
赦免。  
弘治3年（1557）24 信行再び謀反。信長は病氣と偽り清洲城に呼び寄せ殺害。  
永禄2年（1559）26 岩倉城を攻め落とす。  
永禄3年（1560）27 桶狭間の戦い。  
永禄5年（1562）29 松平元康（徳川家康）と同盟。  
永禄6年（1563）30 小牧山城に移る。  
永禄7年（1564）31 犬山城を落とす。  
永禄10年（1567）34 稲葉山城を攻め落とす。  
稲葉山を岐阜に改め、居城を移す。  
天下布武の印を使い始める。  
永禄11年（1568）35 北伊勢を攻略し、三男信孝を神戸具盛の嗣子にする。  
足利義昭を奉じ、上洛。

兵力 40万石で1万人 ⇒ 石高が基本  
もう一つは港 商業流通 鉄砲の火薬 硝石

比較 武田信玄

20才で当主に 10年で信濃制圧 でも 10年川中島で戦う  
40才で甲斐と信濃 これは戦国大名としては大成果

小牧長久手の戦い 尾張が主戦場に

関ヶ原の戦い 東軍は清洲に集合

石田三成としては尾張と三河の境目で戦いたかった つまり豊橋のあたり  
家康による名古屋城の天下普請  
彦根の井伊と津の藤堂 バックアップする名古屋  
その名古屋城を支える犬山・成瀬